51th
東京城東ロータリークラブ週報
国際ロータリー第2580地区

2016. 10. 17　第2359回例会

感謝の心で 奉仕と親睦を

東京城東ロータリークラブ会長　細谷　貞治

例会日　毎週月曜日　12:30 ～ 13:30
例会場　〒 130-0013　墨田区錦糸1-2-2　TEL 5611-5511
東武ホテルレバント東京
事務局　〒 130-0013　墨田区錦糸1-1-5
TEL 5637-4605　FAX 5637-4611
事務局　天尾　文（伊藤）
E-mail　jyoto@club.email.ne.jp

会　長　細谷貞治　副会長　阿部　豊
幹　事　兒玉正行　副幹事　江波戸健治
会報委員長　池永憲明

R I 会長
ジョン F. ジャーム
第2580地区ガバナー
上 山 昭 治
第2580地区幹事
田 中 永 二
ガバナー補佐：鈴木秀史
(東分区担当)
東分区幹事　：瀧澤一郎
東分区副幹事：鈴木正名

人類に
奉仕する
ロータリー

2016/10/3（月）
「 ガバナー公式訪問を控えて 」
東分区ガバナー補佐
鈴 木 秀 史 氏

2016年10月3日 例会報告

点　鐘
ロータリーソング　『君が代・奉仕の理想』
ゲストスピーカー　1名
ゲスト及びビジター　3名
会員出席状況　50名中42名(出席率84.00%)
前々回訂正出席率　100%

- 10月の受付当番 -
重田君/篠田(秀)君/杉田君/鈴村君/須田君

本日の卓話

「　私のあゆみ　」

米山奨学生
朴　昭 泳 さん

ニコニコボックス

◎本日はガバナー公式訪問に向けてお招きありがとうございました。
10/17 の IM よろしくお願いします。
東分区ガバナー補佐　鈴木秀史様
東分区幹事　瀧澤一郎様
○鈴木ガバナー補佐様、よろしくお願いします。
細谷貞治君・兒玉正行君・阿部　豊君
丸山　明君・岡本昌三君・奈良康司君
篠田秀樹君・鈴木竹敏君・岸田康宏君
青木桂三君・山田　昇君・出店要蔵君
会田　博君・池永憲明君・重田敦史君
鯨岡俊司君・渡辺孝至君・齊藤榮一君
江波戸健治君・山﨑富士夫君
○結婚 60 周年を迎えました。　岡本昌三君
○クラブフォーラム、ありがとうございました。
奈良康司君
○苦節 10 年。ハンディが沢山溜まりまして優勝させて頂きました。　上條隆志君
○ゴルフ部会取切り賞頂きました。　石川　勲君
○ゴルフ部会お世話になりました。　篠田泰彦君
○ミゲル君歓迎会、沢山の方にお集まり頂きありがとうございました。　宇都宮秀雄君
○お祝いを頂いて。
岡本昌三君・中村浩紹君・鈴村篤史君
小計￥97,000.-　累計￥691,000.-

次回の卓話

「 ガバナー公式訪問 」

国際ロータリー第2580地区
ガバナー 上山昭治 氏

内容充実の為に、皆様からの投稿をお待ちしております！

2016-17年度 東京城東ロータリークラブ
第4回理事役員会

2016年10月3日(月) 東武ホテルレバント東京

理　事　細谷貞治(会長)○
阿部　豊(副会長・クラブ奉仕)○
山﨑富士夫(職業奉仕)○
奈良康司(社会奉仕)○
齊藤榮一(国際奉仕)○
鈴木竹敏(青少年奉仕)○
中村浩紹(クラブ資料)○
会田　博(直前会長)○
若井一郎(親睦活動)○

役　員　兒玉正行(幹事)○
江波戸健治(副幹事)○
今井邦彦(会計)○
篠田泰彦(ＳＡＡ)○

出席要請　宇都宮秀雄(青少年交換)×

≪議題≫

1．会計報告
9月分　⇒　来月報告

2．次々年度会長公募について
10／24（月）細谷会長まで

3．ガバナー公式訪問
・第2回クラブ協議会　10／3（月）
（鈴木ガバナー補佐）
・第3回クラブ協議会　10／24（月）
（上山ガバナー公式訪問）
各式次第確認　⇒　承認

4．青少年交換学生の件
ミゲル君歓迎会　9／26（月）18：00～
東武ホテルレバント東京
ホストファミリーご一家にご出席頂いた

5．委員会報告
①社会奉仕・青少年奉仕委員会
第2回クラブフォーラム報告
9／26（月）13：30～
「振り込め詐欺防止プロジェクト」
（⇒クラブ協議会にても報告）

（右上に続く）

6．その他
①東分区ＩＭ　10／17（月）
38名登録
例会は13：30～14：00に時間変更
②東分区懇親ゴルフ大会
10／26（水）泉カントリー倶楽部
当クラブより10名参加
③ゴルフ部会報告
9／28（水）鎌ヶ谷ＣＣ
次回：11／30　カレドニアンＧＣ

7．次回開催
11月7日（月）11：30～

今年の親睦家族会は、会場案内を配布しました通り、虎ノ門ヒルズにございます『アンダーズ東京』にて開催させて頂きます。

また、アトラクションには新日本フィルハーモニー四重奏を企画しております。

奥様、ご家族の皆様とご一緒に、楽しく和やかな一時をお過ごし頂きたく、ぜひご参加頂きたくよろしくお願い申し上げます。

尚、ご出欠の返信を１１月７日（月）迄にご送信くださいますよう、お願い申し上げます。

1．日　時　２０１６年１２月９日（金）
午後５：３０～　登録開始
６：００～　例　会
（例会終了後）　親睦家族会

2．会　場　アンダーズ東京（ANDAZ TOKYO）
51 階
住　所：東京都港区虎ノ門１－２３－４
Ｔｅｌ：０３－６８３０－１２３４

3．会　費

会　員	年会費表示
大人（高校生以上）	￥20,000
小・中学生	￥10,000
幼　児	無　料

会報委員会より
投稿俳句の発表

俳句の投稿をいただきました会員の皆様、ありがとうございました。投稿された俳句は、投稿者をわからないようにして、鈴木良戈先生に厳正な審査を行っていただきました。
今回投稿いただけなかった方も、次回よろしくお願い致します。

俳句　季題「残暑」

選句　鈴木良戈

◎特選　池永あけみ さん（池永会員奥様）

せみのこえ ふととぎれての 残暑かな

ミーンミーン、ジィジィと朝から喧しく鳴いて暑苦しい残暑の陽気がなおさらつのる思いである。その鳴声がふっと途切れる事がある。そのような時には季節的には初秋であっても、暑さを厳しく感じてしまう。

○秀逸　池永あけみ　さん

潮騒の 音高なりし 残暑なり

引く潮、返す潮の音が真夏の間に聞き慣れた音とは強弱も違うようだ。波音の高さも高いようだ。やはり立秋を過ぎてからの自然の循環は正しく巡って来る。気温もまだ下がらない。

○秀逸　佐野一信　会員

部活の子 残暑の匂ひ 持て帰る

多分運動に関係した部活であろう。朝夕は涼しさを感じるが、部活で運動して汗まみれになっての帰りであろう。ただの汗まみれと違って気分の良い運動後の溌剌とした子の元気な匂ひである。

○秀逸　伊藤健一　会員

公園に 手押し車の ある残暑

この車は多分老人の手押し車であろう。それとも乳幼児を乗せた車か。いづれにしても朝夕の涼しい時刻の公園であろう。何となく公園の賑やかさが見えるようである。

○秀逸　岡本昌三　会員

散歩道 残りの暑さ 肌にしみ

朝晩はさすがに秋らしく涼しいが、しかし日中は夏と変わりなく暑い。季節は秋でも、現実はまだ暑さが残っている。

○秀逸　大鳥居玲子 さん

白寿なる 老いに一憂 残暑かな

九十九歳の老人にも一つだけ心配事がある。この厳しい残暑の中ではそれがなおさらである。どうしても心にかかる事である。

投稿いただいたすべての俳句

佐野一信　会員
土間斫る　音の煮え立つ　残暑かな
ときめきも　虚しさも棲み　秋暑し
眼光の　充ちて秋暑の　閻魔堂
秋暑し　過労に負ける　シュレッダー

中田邦彦　会員
手をかざし　見上げて残暑　ひと睨み

田島文子　さん
ニコライの影長々と　残暑かなし
秋暑し　刀自のため息　一つ洩れ
小名木川の　匂ひ替はりて　残暑かな

大鳥居玲子　さん
秋暑し　庭這ふホース　犬じゃれて
残暑かな　庭に季の花　咲きにけり
秋暑し　心体冷やす　水を飲む
日本列島　真っ赤かな　猛残暑

伊藤健一　会員
堰音に　白き飛沫の　残暑かな
無人駅　抜けて残暑の　信濃富士

池永あけみ　さん
自動車の　行く道かげろう　残暑みち
はや残暑　ひとえ衣に　日かげ風
残暑なの　いつまで残暑か　流れる汗かな
子らの声　静かになりて　残暑来ぬ
夕日みて　明日の残暑を　うらないて

篠田秀樹　会員
早朝に　残暑の終わりを　告げる風
昼はセミ　夜は鈴虫　残暑かな

水谷　彬　会員
タオル手に　出羽の山にも　残暑あり

事務局　天尾　さん
軒下を　渡る湿（しと）り気　残暑往く

皆様、ご投稿ありがとうございました。

▼▽▼▽▼▽▼▽▼▽▼▽▼▽▼▽▼▽▼▽▼▽▼▽

ＲＩニュース：2016. 9. 6 ～その２

▲△▲△▲△▲△▲△▲△▲△▲△▲△▲△▲△▲△

ポリオ撲滅に挑むトライアスロン選手②

2013 年 10 月には、2 回目の参加となるアイアンマン・コナ大会のスタート地点に再び立つことができました。私が目指したものは、アイアンマン世界選手権大会を完遂する史上初の女性ハンドサイクリストになることでした。両親が昔、私がほかの兄妹と同じような生活が送れることを期待してくれたように、アイアンマン大会もまた、同じ条件のコースを同じ厳しい制限時間内に健常者のライバルと同等に競うことを求めるものでした。私はこの大会の出場資格、つまりほかの選手と同じ条件で戦う権利を手に入れましたが、もしこの大会を完遂すれば、自分の目標を達成する以上の意味があるのではないかと考えていました。

水泳で水をかく腕の力や、ハンドサイクルを動かす力は、ポリオで下半身不随となった人びとのことを想いながら絞り出しました。走行中は車輪を回転させるごとに、このようなチャンスに恵まれなかった数百万人のポリオサバイバーたちのためだと思って前へと進みました。スタートして 14 時間 39 分、ついにゴールラインを切った時、私は喜びと嬉しさに満ちあふれていました。このゴールはハッピーエンドであると同時に、不可能であると思われた自分の夢を成し遂げた瞬間でもありました。

故郷インドを訪れて

私がロータリーのポリオ撲滅活動について知ったのは、2014 年に開催された世界ポリオデーのイベントにゲストとして招待していただいた時のことでした。以来、私はロータリーのポリオ撲滅大使の一人として、『End Polio Now（今こそポリオ撲滅のとき）』キャンペーンの周知に力を注いでいます。その一環として、昨年、生まれ故郷であるインドを訪れる機会がありました。故郷に戻るのは幼い頃以来のことです。インドでポリオを撲滅するのは不可能、と多くの人が思っていました。しかしその予想に反して、私がアイアンマン世界選手権大会に出場してから 1 年後、インドはポリオの撲滅に成功しました。衛生状態の良くない過密化したスラム街があり、世界で第二位の人口を抱え、貧困状態にあり栄養不足に陥っている何百万人もの人々の免疫機能が低下している国インド。多くの課題を乗り越えてインドからポリオが撲滅されたことにより、2014 年東南アジアは「ポリオのない地域」として認定されました。

しかし、地球上すべての地域から完全に根絶しない限り、ポリオが再び姿を現す可能性は十分にあります。このため私は、今回のインド滞在中、5 歳以下のこども 1 億 7200 万人にポリオワクチンを投与する全国予防接種日に参加しました。

この旅で最も印象に残っている出来事の一つは、ニューデリーのステファンズ病院でお会いしたポリオサバイバー、パルヴィーンさんとの会話です。彼女との出会いは、2 つの異なる人生の存在をはっきりと認識させるような出来事でした。パルヴィーンさんは私と同い年ですが、私とは正反対な人生を送ってきました。養子として引き取られた私は、その時から突如として恵まれた人生が始まりました。一方、37 歳になるパルヴィーンさんは読み書きができず収入もないため、今でも家族に負担をかけています。私は、子供がポリオの犠牲となり、生涯続く苦痛を味わう姿をこれ以上見たくはありません。パルヴィーンさんの状況を考えると、心を締め付けられるような思いです。私は一人の母親として、パルヴィーンさん、そして世界中の子供のためにも、すべての人がそれぞれの事情に関わらず、健康的な生活を送れるようになることを願ってやみません。ロータリーは今も、一人ひとりの子供に一回 2 滴のワクチンを投与し続けることで、世界を変えていく努力を地道に続けています。

大切なのは一人ひとりの選択

ポリオサバイバー、ポリオ撲滅活動の支援者、または今もポリオに脅威を抱いている人達など、私たち一人ひとりが選択すべき重要なことがあります。

それは、子供に予防接種を受けさせ、ほかの親たちにも同じように呼びかけることです。人生を変えるこのワクチンの投与を受けられないことが何を意味するのか、私は経験から知っています。今回のインド旅行では、この国で最後のポリオ発症者であるクサール・カートゥーンちゃんと会う機会がありました。この対面で気づいたことがひとつあります。それは「たとえポリオを撲滅しても私たちの活動に終わりはない」ということです。全てのポリオサバイバーが質の高い教育を受け、身体障害を理由に社会や職場から排除されることのないよう、生涯をかけて取り組んでいかなければなりません。少なくとも今私たちにできることは、子供に不要な苦しみを味わわせないために予防接種を受けさせる「選択」をすることです。そうすればいずれ、私たちの子供、そしてその子供たちが、ポリオのない世界で生きられるのです。そんな世界を想像してみてください。